

# MSD-70UHD/80UHD シリーズ 設置ガイド

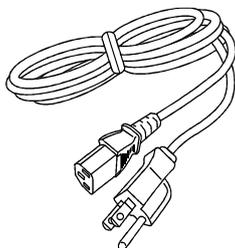


はじめに同梱の「安全上のご注意」をお読みください。本ガイドでは、同梱物の確認、背面図、設置時の注意点、および接続ケーブルの準備について説明しています。設置する前にお読みください。

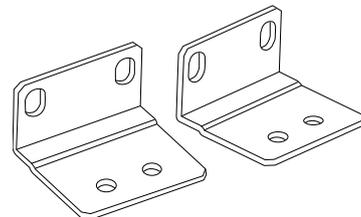
## 1 同梱物 (本体除く)



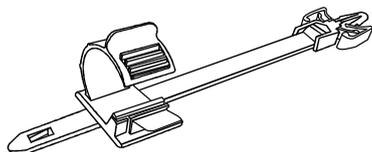
安全上のご注意 × 1  
設置ガイド (本書) × 1



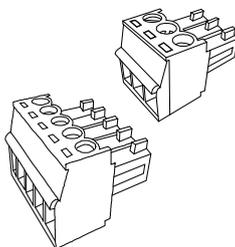
電源コード (1.8 m) × 1



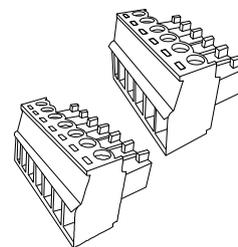
ラック取付金具一組 × 1



コードクランプ  
MSD-701UHD/801UHD × 6  
MSD-702UHD/802UHD × 7

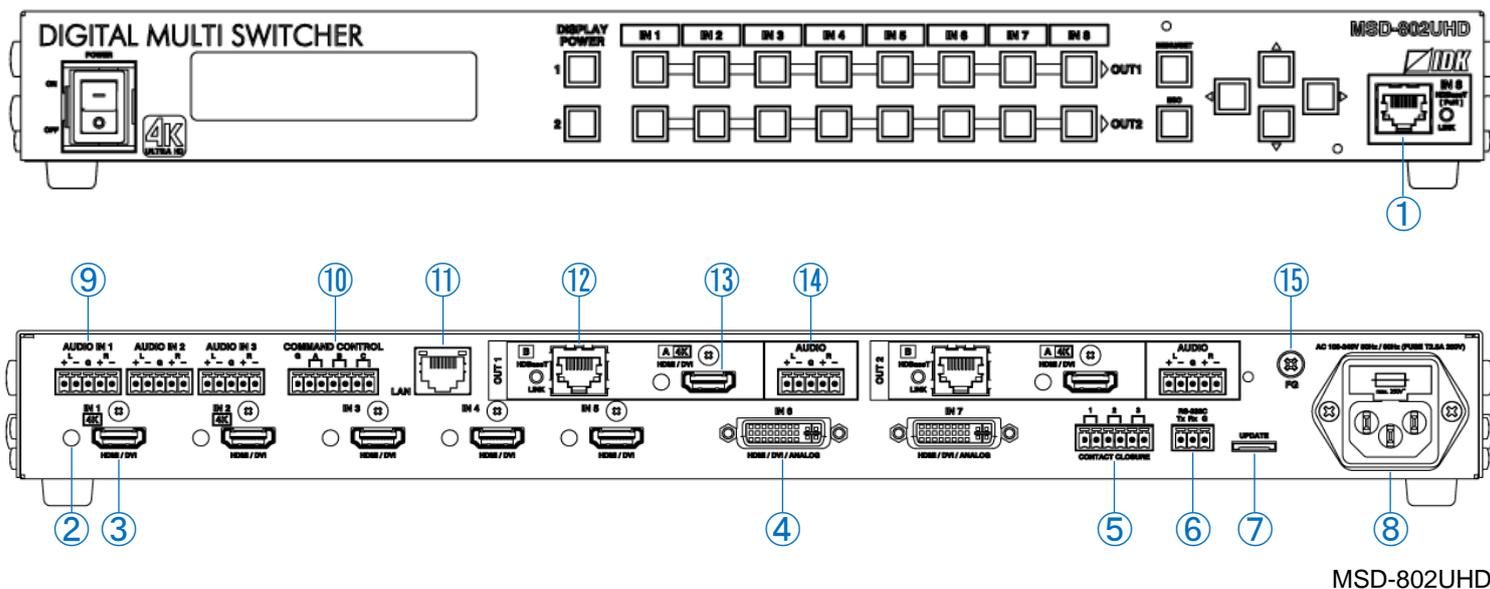


ターミナルブロック (3 ピン) × 1  
ターミナルブロック (5 ピン)  
MSD-701UHD/801UHD × 4  
MSD-702UHD/802UHD × 5



ターミナルブロック (6 ピン) × 1  
ターミナルブロック (7 ピン) × 1

## 2 前面/背面図



MSD-802UHD

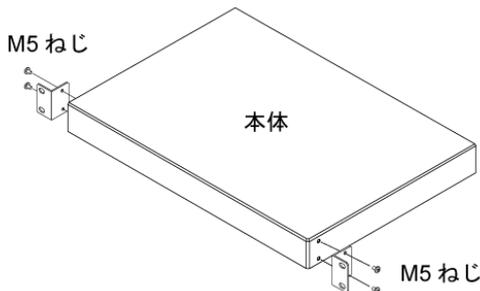
①	HDBaseT 入力	⑥	RS-232C	⑪	LAN
②	コードクランプ固定穴	⑦	保守用	⑫	HDBaseT 出力
③	HDMI 入力	⑧	AC 入力	⑬	HDMI 出力
④	DVI 入力	⑨	アナログ音声入力	⑭	アナログ音声出力
⑤	コンタクトクロージャ	⑩	コマンドコントロール	⑮	フレームグラウンド (M4 ねじ)

### 3 設置時の注意点

- ・ 本機の FG(フレームグランド)端子を屋内のアース端子に接続してください。
- ・ 本体内部の温度が上昇し、部品の寿命や本機の動作などに影響を及ぼすおそれがあるため、以下の点にご注意ください。
  - 本機を積み重ねて使用しないでください。
  - 本体の開口穴は通風孔です。通風孔はふさがらないでください。
  - 周囲 30 mm 以上の空間を確保してください。
  - 使用温度範囲は、0°C ~ +40°C です。
- ・ AC 電源は、すべてのケーブルを接続した後に投入してください。

### 4 ラック取付金具の取り付け方法

1. 本体の側面の M5 ねじ(4 個)を取り外します。
2. 取り外した M5 ねじで、ラック取付金具を本体に取り付けます。  
ねじの締め付けトルク: 2.94 N・m (約 30 kgf・cm)



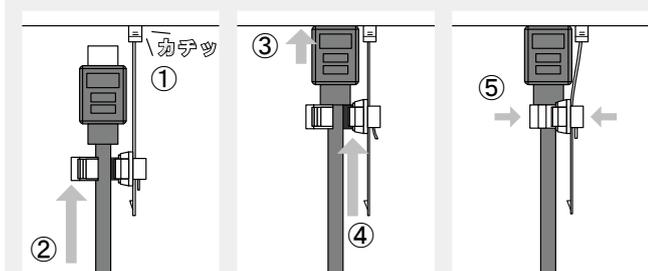
### 5 接続ケーブルについて

- ・ ケーブルを接続する前に、身体の帯電を除去してから作業をしてください。
- ・ すべての機器の電源を遮断した状態で接続してください。
- ・ コネクターおよびケーブルにストレスを与えないように敷設してください。

#### コードクランプ

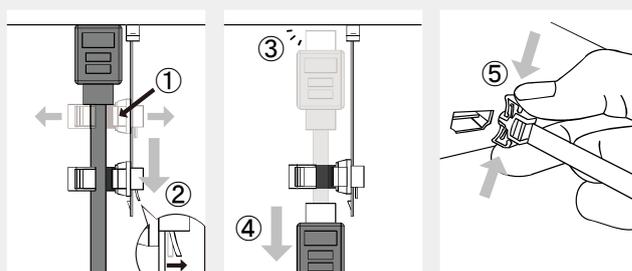
HDMI ケーブルの抜け落ち防止のため、付属のコードクランプで固定してください。  
また、コードクランプを取り外す場合は、固定方法の逆の手順で取り外してください。

##### コードクランプによる HDMI ケーブルの固定方法



- ①コードクランプ固定穴にコードクランプをカチッと音がするまで差し込む
- ②HDMI ケーブルをコードクランプに通す
- ③HDMI ケーブルを HDMI コネクターに接続する
- ④コードクランプをケーブルの根本まで移動させる
- ⑤コードクランプをロックし、HDMI ケーブルがしっかり固定されていることを確認する

##### コードクランプと HDMI ケーブルの取り外し方法



- ①コードクランプのロック爪を押しながら開放する
- ②コードクランプのバンド爪を開きながらケーブルの根本からずらす
- ③HDMI ケーブルを HDMI コネクターから取り外す
- ④HDMI ケーブルをコードクランプから取り外す
- ⑤コードクランプの差し込み爪を押しながら引き抜く

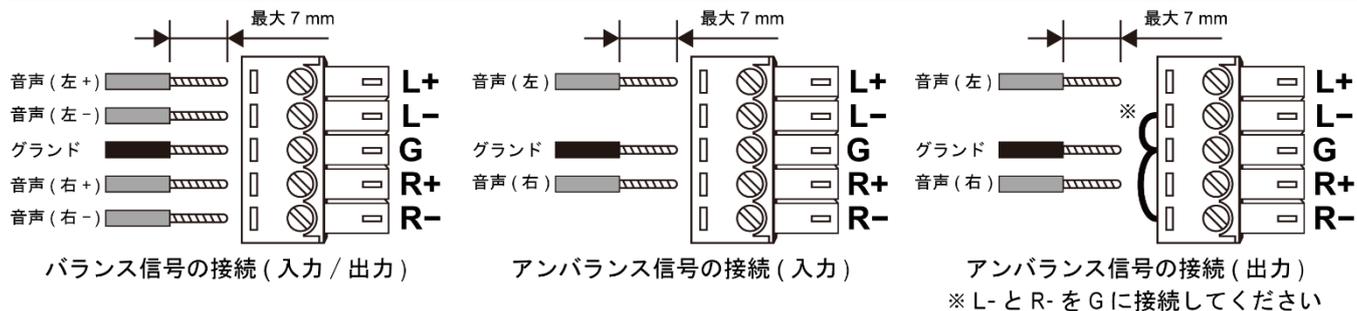
#### LAN ケーブル

ストレートケーブルまたはクロスケーブルを使用できます。

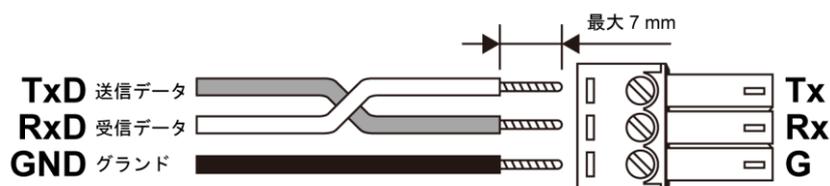
## ターミナルブロック

- ・ 推奨ケーブル : AWG 28 ~ AWG 16
- ・ 最大剥き線長さ: 7 mm

### 音声用ターミナルブロック



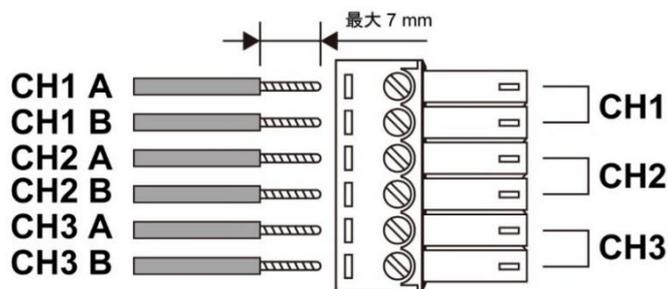
### RS-232C 用ターミナルブロック



必要に応じて、制御機器側の RTS と CTS、DTR と DSR をショートしてください。

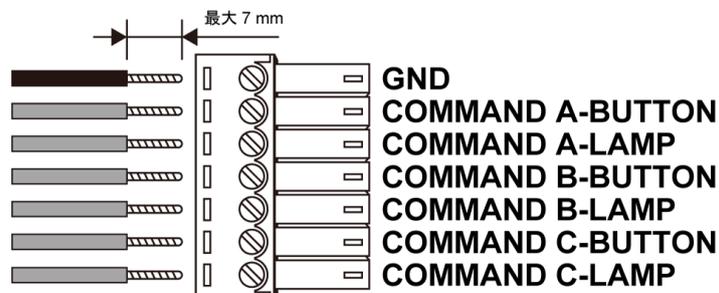
### コンタクトクローザー用ターミナルブロック

各接点の最大定格: DC 24 V 500 mA



### コマンドコントロール用ターミナルブロック

各接点の最大定格: DC 5 V 100 mA



制御コマンド(コマンド A、B、およびコマンド C)用のボタンとランプを接続してください。ボタンの端子は、GND 間でショートしたときに ON と認識します。ランプの端子は、DC 5 V/100 mA で制御します。LED を接続するときは、電流制限抵抗を接続してください。

## HDBaseT 用ツイストペアケーブルの注意点

- 安定した映像伝送性能を発揮させるために、以下の点にご注意ください。
  - コネクタまでシールドされている STP ケーブルを使用してください。
  - 本機の FG(フレームグランド)端子を屋内のアース端子に接続してください。
  - 接続機器の FG(フレームグランド)端子を屋内のアース端子に接続してください。
- コネクタのピン配列は、T568A または T568B のストレート結線にしてください。
- ツイストペアケーブルを強く引っ張らないでください。
- ツイストペアケーブルの曲げ半径は、ケーブル外径の 4 倍以上にしてください。
- ツイストペアケーブルを固定する場合の結束は、結束バンド内でケーブルが緩く動く程度とし、強く締め付けしないでください。
- 複数のツイストペアケーブルを並列に敷設する場合、ケーブル間の距離をあけて、ケーブル同士が平行にならないように、ケーブルを蛇行させて敷設してください。
- ツイストペアケーブルは、輪にして巻いた状態にすると、外来ノイズの干渉を受けやすくなります。
- CAT6A(10GBase-T)対応のケーブルジョイントを 2 か所まで使用できますが、最大延長距離が約 10%短くなる場合があります。

©2022 IDK Corporation, all rights reserved.



株式会社 アイ・ディ・ケイ

本 社	〒242-0021 神奈川県大和市中央7-9-1 TEL : 046-200-0764 FAX : 046-200-0765 e-mail : info@idk.co.jp
関西営業所	〒564-0063 大阪府吹田市江坂町1-23-5 大同生命江坂第2ビル5階 TEL : 06-6192-0764 FAX : 06-6192-0906
九州営業所	〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前4-9-2 八百治センタービル3階 TEL : 092-431-0764 FAX : 092-431-0906

その他の取扱説明書  
はこちら

